

首都圏中央連絡自動車道 島名舗装工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	特記仕様書25-3 土工について	盛土工について記載がありませんが、共通仕様書2-7-4によるモデル施工は必要なのでしょうか。 また、使用する材料は、共通仕様書2-7-2の条件を満たす中で安価なものと考えてよろしいですか。	モデル施工については、共通仕様書2-7-4に示すとおり必要です。 材料については、共通仕様書2-7-2に示すとおりです。
2	特記仕様書25-5-1 セメント安定処理路盤工について	(4)施工に「自走式土質改良機により骨材とセメントの材料混合を行う」とあります。混合した材料は当日に運搬、敷均し、転圧、養生を行うことを考慮した場合、日当たりの稼働時間は何時間と考えて設計されているのですか。または、1日当たりに何m3混合できるとお考えですか。ご教授願います。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
3	特記仕様書25-5-2 アスファルト混合物について	種別の中に、「レベリング層用混合物FB」、「高機能舗装Ⅱ型用混合物」があります。試験舗装について記載がありませんが、必要となった場合には設計変更の対象となりますか。ご教授願います。	共通仕様書13-5-6に示すとおり、試験舗装を実施する必要があります。